

新生活交通事業

交通空白地の解消と公共交通網対策のため、平成23年度から総社市新生活交通「雪舟くん」（デマンド交通）を導入しました。バス・タクシー事業者との共存共栄方式が特徴的で、導入までの経緯、「雪舟くん」の概要・利用状況、今後の課題などについてご紹介します。

アピールポイント！

- 市内全域を一乗車300円で運行（交通空白地域の解消）
- 自宅から目的地まで（ドア・トゥ・ドア）送迎
- 既存の路線バスを減便・廃止をして「雪舟くん」を導入
- 「雪舟くん」の利用者の声を聞き、利用者のニーズに柔軟に対応
- バス・タクシー事業者との共存共栄を図るための施策の検証
- 当事業の利用促進と市内経済の活性化を目的に、商業施設とタイアップした「のり得！サービス」を実施

視察者からの声



- ☆公共交通の再編成を検討する際、新たな公共交通の取組の一つとして参考になった。
- ☆やり方によっては、自分たちの地域でもできるかもしれない。
- ☆議会からの提案で「雪舟くん」の導入がされた経緯を聞いてよかった。

利用者数の推移

年度	1日平均利用者数
令和7年度	173人
令和6年度	178人
令和5年度	183人
令和4年度	177人
令和3年度	176人

